

# 一人ひとりに寄り添う「誠実」な診療

○：「誠実さ」を念頭に として、そして2児の母と 直ぐな瞳で話します。

おいた診療をいつも心がけ しても「患者様の心配事に ○：現在ふれあい横浜ホ ている小林医師。産婦人科 少しでも早くお応えして、 スピタルで産婦人科部長を 医としてだけでなく、女性 不安を払拭したい」と真つ 務め、子宮がん検診や子宮

## この「人」に聞く



小林 藍子 (こばやし あいこ)

ふれあい横浜ホスピタル 【産婦人科部長】

医学博士 臨床研修指導医

日本産科婦人科学会産婦人科専門医

日本周産期・新生児医学会専門医 (母体・胎児)

筋腫などの婦人科系疾患か たら。専門はお産にまつわ ら、出産のほか不妊治療な る期間である「周産期」医 どの産科に関わる診療を担 療。「日本では「出産は病 当しています。「横浜は地 元なので、当院で『里帰り 出産』をされる方の気持ち もよくわかります」とニツ コリ。自身の出産経験から 「医学的な知識だけでなく、 実体験をもって接すること ができると思います」と語りま す。「当院の産婦人科は複 数のドクターが揃い、さら にお産に関わる看護スタッ フは全員『助産師』の資格 を有しているので、妊婦さ んにとって安心の環境が 整っていると思います。」

○：産婦人科医を目指し た理由は「患者様が全て女 性なので、医師として同性 であることも信頼につなが りますし、何よりも患者様 に寄り添えると思いまし

た理由は「患者様が全て女 性なので、医師として同性 であることも信頼につなが りますし、何よりも患者様 明るく話す姿に、親しみや すさを感じました。

「無事に産ん 気ではない」という考えが 今でもありますが、分娩で 命を落とすこともあるとい うことをしっかりと捉え、 誠実な専門医でありたい」 と真剣に語ります。

○：リフレクシユ方法 は「横浜ベイスターズの野 球観戦です」と元気に話し ます。神経内科医の夫は阪 神ファンで「当院から近い 横浜スタジアムで阪神戦が あっても、夫とは行きませ ん」と笑い、「上の娘はベ イスターズファンになりま した。夫が可哀そうなので、 下の息子は阪神ファンとし て譲ってあげようかな」と